

## 間近に迫ったATC

【上】

ウォーキングやトレイル関係者が一堂に集う「アジア・トレイルズ・カンファレンス(ATC)鳥取大会」が16日から3日間、鳥取県中部で初めて開かれる。来年10月の「ワールド・トレイルズ・カンファレンス(WTC)」のプレ大会でもあり、アジア各国から鳥取入りして、ウォーキングの魅力を世界に発信する。

◇ ◇ ◇  
徒歩による旅行と環境保全の価値を共有し、トレイル(トレッキング、ウォーキング)の発展方

アジアの人とつながる

# 魅力発信の好機



昨年11月に韓国で開催されたATCウォーキングフェスティバルの出発式(提供)

策の検討や関係団体の活性化を目的に、2010し、自然や食など地域の年から韓国・済州島で開魅力を発信できる好機と催されている世界大会がなる。

WTC。国際会議や講演誘致したNPO法人未会、ウォーキング大会な来(倉吉市)の岸田寛昭理事長は「年間を通して

プレ大会に位置付けられてるのがアジア版のATCだ。日本や韓国、中国、台湾、ロシアの19グループト鳥取」として、団体が加盟するネットワークが設けられており、鳥取大会には約1200人の参加が見込まれている。

大会は、「歩く」と心と体がリフレッシュされ、普段見過ごしてきた自然や町並み、風を感じる事ができる。そしてアジアの人とつながり、地域が元気になることが地方創生にもつながる」と話す。

今大会は、鳥取がエコツーリズムやスポーツツーリズムの拠点であること